

令和 7 年 1 月利府町教育委員会定例会会議録

- 1 開催日時 令和 7 年 1 月 22 日（水）
午後 1 時 00 分から午後 2 時 30 分まで
- 2 開催場所 利府町役場 第 1 会議室
- 3 出席委員 村 松 淳 司 委員（教育長職務代行）
高 田 修 委員
坂 下 咲希恵 委員
- 4 欠席委員 小 島 優 子 委員
- 5 説明のため出席した者 教育部長 小 澤 晃
教育総務課長 小野寺 厚 人
生涯学習課長 古 澤 晃 一
総務学事係長 伊 藤 めぐみ
総務学事係主査 渡 邊 理 紗
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 令和 6 年 12 月定例会会議録の承認
原案のとおり承認。
- 8 本定例会会議録署名委員の指名
高田委員と坂下委員を指名。
- 9 一般事務事業報告及び事業計画
（説明者：教育部長）
令和 7 年 1 月の主な一般事務事業を報告する。8 ページをお開きください。6 日、御用始め式が行われた。7 日、令和 7 年新春賀詞交歓会がリフノスで行われた。8 日、町内小中学校で 3 学期の始業式が行われた。9 日、第 2 回人事ブロック会議が仙台合同庁舎で行われた。12 日の日曜日、利府町二十歳を祝う会が総合体育館で開催された。15 日朝、あいさつ運動、教育委員会は菅小の活動に参加した。また、町内小中学校校長会がしらかし台中学校で行われ、午後には管内教育委員会教育長会議が合庁で行われた。また、16 時から町長と中学生との座談会が行われ

た。19 日の日曜日、ジュニアリーダー表彰式が中央児童センターで行われた。21 日、第 3 回スクールシップブロック校長会を行った。午後には宮城県市町村教育委員会教育長研修会がホテル白萩で開催された。本日 22 日午前中、町内小中学校教頭会がしらかし台中学校で行われた。現在、1 月の定例会を行っている。23 日、十符っ子ブラザーシップ第 2 回全体会がリフノスで開かれる。24 日、町内小中学校教務主任会議研修会が行われる。29 日、塩釜地区薬剤師会新年会がグランドパレス塩釜で行われる。30 日、町長講話が利府小学校で行われる。31 日、1 月臨時議会が行われる。

続いて、9 ページをお開きください。2 月の主な一般事務事業計画について報告する。3 日あいさつ運動、教育委員会は利府中学校に参加する。4 日、利府町学校給食センター運営審議会が行われる。5 日、13 時から総合教育会議が行われる。7 日、町内小中学校校長会が利府西中学校で行われる。10 日、臨時教育長会議が仙台合同庁舎にて行われる。また、青山小で町長講話が行われる。13 日、町内小中学校教頭会が利府西中学校で行われる。午後には第 3 回人事ブロック会議が合庁で行われる。14 日、利府町教育推進委員会全指導員会議が行われる。17 日あいさつ運動、教育委員会では三小に参加する。19 日、2 月定例教育委員会となる。また、17 時よりガーナ共和国とのオンライン交流会が行われる予定で、各中学校から 3、4 名ずつの代表者が参加する予定となっている。21 日、18 時より社会教育委員の会議が行われる。25 日、しらかし台小学校で、町長講話が行われる。26 日、教務主任会議研修会が行われる。27 日、利府町キャリアシップ受入事業所感謝の会がリフノスで開催される。

原案のとおり承認。

10 報告事項

(1) 令和 7 年利府町二十歳を祝う会について

(説明者：生涯学習課長)

令和 7 年 1 月 12 日（日）に総合体育館を会場に午前 10 時から正午までの時間帯で開催した。今回 5 年振りに会場にフォトブースを設置して、写真撮影される 20 歳の方々から大変多く好評をいただいた。式典の方ではジュノンコンテストでグランプリを受賞した町内出身の石山順征さんにお越しいただき今後の夢についての発表を行っていただいた。出席状況については全部で 516 人の出席となっている。翌日の河北新報でも取り上げていただいた。

(質疑)

村松委員

1点だけ、会場の寒さの問題についてはどうすればいいのか。

生涯学習課長

ジェットヒーターではなく音が静かなブルーヒーターの台数をもう少し多く出来れば、式典中付けていてもさほど影響は無いと思われる。音量との兼ね合いがあるが、担当とも反省点として協議をしている。

村松委員

会場は防災面でも避難所になっているので、難しいとは思いますが冷暖房があれば良いと思う。

(2) 令和6年度利府町小・中学校定期健康診断のまとめについて

(説明者：教育総務課長)

別冊の資料をご覧ください。1 ページ、発育状態について、男子は全国平均値と比べると小学校5年生から中学校3年生までは、身長体重ともに上回っており、小2と小3は身長体重ともにやや下回っている。女子は全国平均値と比べると、小2と小3及び中2は身長体重ともに上回っており、中1は身長体重ともにやや下回っている。2 ページから3 ページにかけては、体型バランスとなっている。

4 ページ、体形バランスの男子の方は、痩身傾向の出現率が小5と中1を除いて、全国値と同じか、または上回っている。特に小3、小6、中3は全国値との差が大きくなっている。肥満傾向の出現率は、小1から小3を除き全国値を上回っている。特に小6、中1、中3は全国値との差が大きくなっている。

5 ページ、女子については、痩身傾向の出現率は小4と中3を除き全国値と同じか、または上回っている。特に小6から中2は全国値との差が大きくなっている。肥満傾向の出現率は小2と中3を除き全国値を上回っている。特に小4、小6、中2は全国値との差が大きくなっている。

6 ページ、内科健診については、宮城県や全国と比較して、アトピー性皮膚炎は小中ともに少ないが、その他の皮膚疾患は特に小学校で多くなっている。6 ページ下の結核検診については小中ともに有所見者はいなかった。

7 ページ、尿検査について、小学校は蛋白及び糖の有所見者は見られず、中学校について蛋白は全国値よりも低く糖はほぼ同様であった。

8 ページ、心臓検診について、ご覧のとおりです。8 ページ下、貧血検査について、要注意を学年別に見ると、1年生で10.1%、2年生で8.5%、3年生で4.2%であり、学年が上がるにつれて減少している。ま

た、女子は男子の 2 倍くらいであった。要医療は、1 年生の男子のみであった。

9 ページ、耳鼻科検診について、診断所見で最も多いのは小中ともに耳垢栓塞で、小学校については女子が男子の 2 倍の割合で、中学校は男女で差は無かった。耳の疾患の割合が県と全国と比較して小中ともに多かった。

10 ページ、聴力検査については特に突出して多い学年は無く、中学校は小学校のほぼ半分の割合であった。

11 ページ、眼科検診について、目の疾病・異常は、町全体で小学校 5.5%、中学校 3.4%と小学校での罹患率が高く、特に小学校では全国値を若干上回っている。疾病別で見ると、例年同様にアレルギー性結膜炎が多く見られている。

12 ページから 13 ページ、視力検査について、5 年間の推移からの分析によると利府町小学校では、A の割合が男女ともに 5 年間の中で最も低い結果となり、最も高かった年よりも 6%程度減少している。さらに D の増加が見られ視力の低下が進んでいるといえる。中学校については A の割合が男女ともに昨年度よりも増加している。D は、男子は増加傾向にあるが女子は過去 5 年間の中で一番低い値となった。

14 ページから 17 ページ、歯科検診について、虫歯の状況は全国値及び宮城県値よりも下回る項目が多いが町全体としては改善傾向にある。小・中学校ともに学校により差があり、全国値 10%以上上回る学校がある一方で、10%以上下回る学校があった。

(質疑)

高田委員

以前から肥満の話はよく出るが、少し痩せが増えてきているのか。比較が無いため分からないが。痩身傾向が全国より多いのであれば、年度比較があると良いと思う。

教育総務課長

肥満傾向と同様、次年度からは必要に応じて記載したい。

高田委員

最近、検診で聞くとやはり 10 時や 11 時に寝ているとか、睡眠時間は確保出来ていないようだ。子どもの権利条約で子供は発達する権利があるとなっている。子供を寝かせないのということは要するに、発達する権利を侵していることにもなるのかなと考えたら、やはり基本的な生活習慣をどのようにして守ることをどう進めたら良いか。今後 IT 企業の進出により子供にスマホを持たせようとする傾向が強くなってくると思うが、そういうところも少し考えていった方が良いと思う。タブレット

もブルーライトで結構目に影響がある。眼科の先生が言うにはLEDを入れた時からブルーライトが視力低下になるのではと。使うのは構わないが、生活習慣をどう担保するか。部活動が盛んなことも良い事だが、睡眠時間が削られるのはどうしたらよいかと思う。

(3) 令和6年度利府町キャリアシップ受入事業所感謝の会について

(説明者：教育総務課長)

趣旨については、利府町のキャリアシップ実習を受け入れていただいた事業所に対し、利府町から感謝状の贈呈を行う感謝の会を開催するものである。贈呈の対象者は、教育委員会で定めた通算期間受入れをしていただきキャリア教育の推進に貢献いただいた事業所を対象としている。贈呈内容について、受入通算期間を1、3、5、10、15年、以下5年ごとに感謝状、ステッカー及び卓上の盾を贈呈するものである。日程等について、2月27日の木曜日午後1時半からリフノス多目的ホールで開催する予定となっている。出席予定は受入れしていただいた事業所にご案内を出すとともに、推進委員会の尾上委員長と熊谷副委員長にも出席をいただく予定となっている。教育委員会からも教育部長、教育委員の皆様もご都合よろしければぜひお願いしたい。また、3中学校の校長先生、代表発表の生徒、今年度はしらかし台中学校にお願いしている。

(4) ガーナ共和国との交流について（万博国際交流プログラム）

(説明者：教育総務課長)

万博国際交流プログラムを活用したガーナ共和国との交流について、この事業は、宮城アフリカ協会と連携して実施するものである。町の国際交流事業の一環として行いたいとのことで、教育委員会の方でも児童生徒の交流等について一緒に連携したいということで依頼があったものである。元々、利府町とガーナの繋がりについては、2020年の東京オリンピック、サッカー大会の準備の時に2019年から利府町と宮城アフリカ協会の共同で英会話を教え交流する取り組みがあり、2023年にはリフノスでアフリカ西部のブルキナファソの伝統料理を一緒に作るなどの交流を行っている。そういった町と関係がある中、令和6年9月に宮城アフリカ協会会長が利府町に来庁いただいた際、内閣府の事業について案内いただき始まった事業である。2の万博国際交流プログラムについては、内閣府の方で、日本が国際交流をする際に、やはりアメリカやヨーロッパ、アジアやオーストラリアといった国が多い中、今回の対象国にあるようなアフリカ、中南米、中東、太平洋島諸国といった国については中々交流が無いというところで、国の方で助成・補助をするので、

自治体において今年行われる大阪関西万博を契機として、交流を図りたいという事業である。

12 ページをお開きください。事業計画については、3 カ年事業になっており、今年度は急遽になるが先遣視察団ということで来月、8 人でガーナへ行く予定となっている。教育委員会からも教育指導係の職員 1 名が一緒に行くことになっている。日程は 2 月 15 日から 22 日で、ガーナ滞在が 2 月 16 日から 20 日の予定となっている。2 月 19 日に現地の高校を視察団が訪問するため、2 月 19 日、日本で言えば夕方の午後 5 時、ガーナの時間では午前 8 時に、現地の高校生と利府町の中学生のオンライン交流を予定している。中学校から 3、4 人ずつ来ていただき役場の会議室で交流する予定となっている。令和 7 年度については万博開催中の事業となっている。詳細については全く未定だが、児童生徒が万博のアフリカ大陸パビリオン、ガーナ共和国パビリオンの方を訪問し交流できればいいのかなということである。何人行けるのか、招待していただけるのかなどは、まだこれからというところである。再来年度については、こちらも予定ではあるが万博の関係者や大使館の関係者を利府町の方にお招きして、何か文化交流等出来ればと考えている。その先の令和 9 年度以降については、こういった連携事業ができるかどうか模索していく予定である。

(質疑)

高田委員

言葉の問題はどのように解決するのか。

教育総務課長

ガーナについては、基本英語が公用語になっているため、オンライン交流では英語でやりとりをする予定である。ただ、相手方はガーナの高校生で、こちらは中学生である。あらかじめ質問などお互い聞きたいことを今送り合っているところである。それを元に英語で利府町の紹介をしたり、ガーナの質問をしたり、質問に答えたりする形で出来ればということ中学校にお願いしている。

高田委員

自動翻訳機のようなものは使わないのか。

教育総務課長

自動翻訳機の予定はありませんでした。各中学校にお任せしているが生徒会の方や英語のスピーチ大会など弁論大会で頑張っている方の予定である。生徒会担当で、かつ、英語の先生もいらっしゃるため、ある程度サポートしてもらいながら出来ればと考えている。

高田委員

交流を目的とするのか、英語の学習を目的とするのかというところで、趣旨が変わると思う。やはり英語が好きな人に突出されるような形になりかねないし、翻訳機も万能ではないので英語が出来ない人がどのような交流をするかということも考慮しながら、みんなで話し合っても良いのかなと思う。目的をどう絞るかというところも検討いただければと思う。

教育総務課長

おっしゃっていただいたとおり中学校の校長先生にこの事業を説明した時にも同じ話があった。基本は文化交流というところがあって、必ず何かの科目に当てはめるわけではないが、社会という面もあり、生活、英語という面もあるというような話であった。

高田委員

事前の準備としてガーナという国がどういうところで、どういう人がどのくらいいて、どういう場所があってというようなことを調べる中で現地の人に聞いてみようかなという質問が出てきて、お互いの文化を調べた上で、見たこともないところだから、知りたいことが出てきて、聞いてみて行ってみたいなというようなことが交流なのかなと思う。やはりそこに英語が出来る出来ないという壁が出来てしまうと中々難しい。

教育総務課長

オンラインの交流の時は英語でやり取りをするということにはなっているが、必ずしも英語に特化したことではないという形で今進んでいる。

坂下委員

誰かサポートしてくださる方は付くのでしょうか。あちらは公用語が英語なので大丈夫だと思うが、こちらは公用語が英語ではないので、もし中学生がうまく説明できなかった時に教えてくれる方は付くのでしょうか。

教育部長

ちょうど生徒会担当教諭が英語の先生であったりするので、そこでサポートいただけるのではと思っている。

坂下委員

今回は参加する中学生だけがそういうことを進めていくのか、町全体として中学校として何か交流をするのか。

教育総務課長

日時も決まっているため急遽中学校にお願いした。中学校に人選はお任せをしたが、少人数集めて何かやるという時にやはり生徒会が中心となるということもあり、今年度についてはどうしても参加していただ

く方中心になると思うが、次年度以降については未定であるが、例えば給食を出して、ガーナについて興味を深めていただくとか、そういったところで町としても全体で交流というムードにしていければと考えている。

坂下委員

せっかく交流をするのに、何か突然言われた人たちだけが交流しても、広がっていかないのかなと思うので、学校の授業の問題もあって、割ける時がないのかもしれないが、何か少しでも、英語でも社会でも良いのでガーナについて、少しみんなで話した上で、今度この人たちが交流するよという話をしても良いのかなと。

教育部長

今年度については本当に急遽だったので、中々そこまでの時間が無いが、今回をきっかけに来年度以降、英語にも国際交流という単元がどの学年にあることと、他の教科で関連するところがあるため、そこでガーナというところを学べれば一番自然かなと考えている。

高田委員

相手の方に失礼のないように出来れば。

教育総務課長

視察団として行く職員については、ガーナの大使館の方から事前に研修やレクチャーを受ける予定である。

村松委員

オンラインなので、オープンにして生徒がアクセスできるようなことは可能ではないか。

坂下委員

視聴は出来るのでは。

村松委員

タブレットで、発言は出来なくても視聴は出来るというようには出来ないか。最低でも録画はしていた方が良いと思う。

教育総務課長

その交流の様子を動画撮影し、万博のパビリオンの方で交流の様子を流す予定になっている。

村松委員

交流は久しぶりかと思う。ワールドカップの際予選リーグの3ヵ国くらいから選んで行ったような気がする。万博へはどのくらいの生徒が行けるものか。

教育総務課長

どのくらいの補助を受けれるのかなど、未定となっている。

坂下委員

出来るだけ興味を持っている人が行ければ。以前、北方領土へ行くといった際には生徒が校長先生と面談をし、なぜ行きたいのかということアピールして、その中から何人か選んでということがあったと思う。そういうことも中学生にとって良い経験になるのかなと思う。

(5) 台湾との交流について（台湾訪日教育旅行促進事業）

（説明者：教育総務課長）

宮城県庁の観光戦略課を通して色々な誘いがあり、以前の定例教育委員会でもお話したかと思うが、まず8月に台湾訪日教育旅行受入促進セミナーが県で開催され、利府町教育委員会の職員が参加した。その後、11月に台湾日本教育関係者交流会へ参加し、台湾から校長先生や教育関係の方が仙台に来ており、同じテーブルでお互いの町や学校の方を紹介し合って、交流をしたというところであった。その後、台湾の小学校の方からすぐに行ったり来たりではなく、まず交流出来るところから始めてみませんかという依頼があったため、今回、物の交換によるコミュニケーションということで、相手方から2、4、5年生でどうでしょうか。台湾の方も、日本と同じように小学校6年、中学校3年ということは同じであるため、今話を進めているところである。相手方は、嘉義県大同国民小学校というところで、各学年1クラスずつの小規模の小学校であるため、利府町内同じような規模のところで菅谷台小学校へ今お声掛けしているところである。一応、相手方からは2月から6月を予定しているということで、急いで今年度中にするか、新年度早々か調整が必要になってきている状況である。

（質疑）

村松委員

ガーナのこともあるので、出来れば5月6月などがいいですね。

教育総務課長

今年度についてはまずメッセージ交換や物の交換ということで実施して、相手方からもすぐに行ったり来たりではなく、よければオンライン交流からというようなお話をいただいているところである。

教育部長

交流内容にあるメッセージカードやテディベア、文化パッケージというのは、台湾の方では定番のスタイルとのことである。1体のテディベアをそれぞれ交換して名前を付けたり、愛着を持ってというようなスタイルがあるとのことである。詳細決まったら、報告したい。

(6) 利府第二小学校建替えについて

(説明者：教育総務課長)

はじめに前段として、第二小学校の建替えについては 10 月定例教育委員会の際に部外秘として中間報告をさせていただいた。先月、町で委託していた建替調査業務委託が終了したため、本日はその概要版をご覧いただきたい。候補地としては現地建替え他 3 ヲ所の合計 4 ヲ所が候補地となっていた。その中で、町長部局とも調整し、西中の南東側、ポテト館の南側を候補地としてどうかと考えている。明日、議員に対し議員全員協議会という場で、町として、教育委員会として候補地はここで、場所は利府町の菅谷字新笠菅沢の一部、用地面積は 3 万 2000 平米、建築面積が 9,100 平米くらいで、今回はあくまで候補地がこの辺りで、今後、基本計画で面積や概算費用等精査していくということと、今年度中に学校や地権者、各関係者の皆様への説明等を行う予定で、出来れば来年度の途中の補正予算で基本計画の予算を計上したいということを報告する予定となっている。

候補地 A は現地建て替えで、やはり環境の変化が少ないというところが良い点ではあるが、課題として歩道が無く道路改良が必要で、敷地が見込んである児童生徒数に対して少し狭く、仮に周辺の土地を購入したとしても校舎が 4 階や 5 階建てになってしまうというところが挙げられ、デメリットとして造成や仮設校舎に多額の費用が生じるというところが挙げられている。

候補地 B について、教育委員会としても、町の方としても第 1 候補としたいというところである。良い点としては、通学の想定範囲が中心に最も近く学区の中のほぼ中心にあるというところと、現在の二小と理論上近接しており、敷地面積も十分あるというところである。デメリットとしては、用地取得に時間を要するかもしれないというところが挙げられている。

次に候補地 C については、敷地面積は十分であるが、他との比較対象として候補地としているものの、今予定されている区画整理地内の敷地で区画整理のスケジュール的にも正直難しいものと考えている。菅谷台小学校との距離がさらに近くなってしまうというデメリットについても記載されている。

次に候補地 D についても、区画整理地内で市街化編入が予定されていることから良好な環境は期待出来るものの、デメリットとしては市街化編入のスケジュールによっては大幅にスケジュールが遅延してしまう可能性があり、少なくとも他と比べ 1 年ほど遅延する見込みである。また、鉄塔の立地や鉄道用地の近く、新幹線の構造物の関係で、中々難しいと

いうところと、大多数の児童が利府街道を横断する必要があり、そういった危険性もあるのではということが挙げられている。

候補地の評価比較表における数値についても、候補地 B が 75.5 点と最も高く評価されているため、教育委員会としても、候補地 B を選定したいと考えている。利府町学校施設等長寿命化計画においては、第二小学校については改築の上、令和 14 年度から供用開始できればという計画になっている。ただ、宅地開発等人口の増加が見込まれているため、中々早められるかどうかであるが、事業を進めていきたいというところで進めている。今回はあくまで基本構想で今後、大規模な建物になると、基本計画や実施計画が出来てきて、その後に建築工事というようになっているため、今回は本当に一步目の基本構想と建替え候補地の選定の評価を行ったものである。今後は、基本計画の予算を獲得していければと考えている。最大の争点が見込みなのだが、2043 年、令和 25 年ぐらいが最大で 1,000 人弱ぐらい、学級数も 34 ぐらいということとで最大で検討した資料となっている。

(質疑)

村松委員

令和 14 年度開校か。区画整理進展状況も関わってくるが、新しい人が沢山増えてパンクすると大変である。

高田委員

学区が変わったりはしないか。

教育総務課長

今のところ事務局としては、今の二小から場所があまり移動していないということもあるため、何かすぐに学区の変更は出来ないのかなと考えている。

坂下委員

一番端の人は結構遠いと思うが、岩切小学校などもすごく遠くから通っていることも考えると、通えない範囲ではないかなと思う。

教育総務課長

道のりは最大 2 km くらいで計算されていた。

村松委員

プールは西中のプールを使うようになるのか。

教育総務課長

後程説明予定の研修会の資料にも記載があったが、国の方からも学校プールの教員への負担軽減という趣旨からも、例えばプールの授業だけ民間委託するとか、学校のプールではなく例えば自治体のプールを使うといったことをしても良いというような国からの通知が来ていること

もあり、町の教育委員会としてもプールが使える内は使っていただき、大規模な改修が必要となった時には、何か別な方策を考えても良いのかなと考えている。町の温水プールの方に、送迎やどのくらい貸してもらえるのかという問題は出てくるが、温水プールであれば、一年中出来るかなというところもある。少なくとも新しい小学校には設置しなくても良いのではというふうには考えていた。

(7) みやぎ2025第48回全国育樹祭について

(説明者：教育総務課長)

資料は無く口頭で報告させていただく。こちらについては、令和7年、今年の10月5日(土)に全国育樹祭の式典行事がグランディ21で開催予定のため、地元の中学生に合唱をお願いしたいという依頼があり、参加する方向で話が進んでいる。利府西中学校へお願いしたいということであった。今回宮城県で全国育樹祭のお手入れ行事が白石市南蔵王野営場の方であり、式典の方はグランディでと聞いているが、震災の伝承という部分についても開催理念の一つになっており、今の中学生が震災前後に生まれたということもあり、中学生にお願いできればということで話があったものである。

(8) 各小・中学校の状況について

教育長職務代行委員

(8) 各小・中学校の状況については個人情報が含まれるので秘密会とする。

1 1 事務局からの連絡事項

(1) 総合教育会議について

令和7年2月5日水曜日午後1時から予定している。

(2) 令和7年2月定例会の開催について

次回開催予定日は、令和7年2月19日水曜日午後1時からである。

1 2 閉会